

令和5年度 冬季大会参加における注意事項（ガイドライン）

◎大会参加を申込みにあたって、以下の注意事項（新型コロナウイルス感染防止ガイドラインを含む）を必ず確認し、開催要項と合わせて各指導者および育成会で周知・徹底を図ってください。

（各チェックシートの項目にも、大会参加の注意事項を遵守することが盛り込まれています）

（1）試合形式など

- ① 試合間を1時間10分と設定する。最終日は1時間30分とする。
- ② 選手登録していない団員は、ベンチの後ろに立って参加することができる。
- ③ 【17日・18日・23日】負けたチームが次のゲームのTOを行う。1試合目のTOは指導者とする。
【24日】当該チーム内で割り当てられたチームが行う。
- ④ モッパ―は両チームから2名ずつ出し、モッパ―席は両チームともに応援保護者席側に設置する。
- ⑤ 全ての試合（予定）のハーフタイムにミニゲームを行う。（5分前スタート～1分前まで）
※ ユニフォームをもらっている選手のみ

（2）会場使用の注意事項

- ① 会場については指定された時刻を守り、チームでまとまって入館する。
※ 入館案内はしないので、予定時間になったら各チームまとまって入館する。（受付はなし）
選手 → 試合開始60分前に入館する。
※ 1試合目の開場時間は日ごとに異なるので、トーナメント表を参照する。
①入館 ②控室 ③アップ場所 ④コート（ベンチ） ⑤控室 ⑥退館
※ 最終日は、⑤控室後にアップ場所→コート（ベンチ）→控室→退館。
※ 社教会場は『②控室』がないため、荷物をもって入館後アップ会場に向かう。
応援保護者 → 試合開始15分前に入館する。（従来通り）
・アップ場所や控室の広さも十分に取れない会場もあるため、2試合目を待つ間は、応援保護者が全員残ることなく、付き添い（4名程度）やTOの保護者以外は全員退館する。それ以外の保護者は試合開始前15分前に入館する。
- ② マスクの着用は個人の判断に委ねられますが、感染の流行状況や活動場面に応じたマスク着用や咳エチケットの実施が求められます。特に混雑する場所などでは着用を検討してください。
- ③ 入退館時の手指消毒については各自の判断で適宜行うようにする。
- ④ 上履きを必ず持参するとともに、外靴は各自で靴袋などに入れて持ち歩く。
- ⑤ ごみは各自ですべて持ち帰ること。（館内のごみ箱は絶対に使用しない。）
- ⑥ 1日2試合に伴って会場で昼食をとる場合は、ある程度の距離を保ち、できるだけ黙食をする。
- ⑦ 会場によって控室や動線が異なるため、それぞれの施設館内図を必ず確認すること。

（3）駐車場について

- ① 各チームの台数制限を10台とし、チーム名を表示した「駐車プレート」を必ず掲示すること。ただし社教会場は制限を5台とし、残り5台は上富良野小学校に駐車すること。
- ② HPにアップする駐車場図を確認し、マナーを守って安全に利用して駐車すること。

（4）アップについて

- ① コートに入る前のアップは、各会場で指定されたアップ場所で行う。（ボール使用不可）
- ② アップ場を使用する場合は、大きな声やかけ声などは出さずに行う。
※ 安全確認のため、アップ中は指導者や保護者が必ず見守ること。
- ③ コートに入ってからアップは自ベンチ側で行う。（新ルールの適用）
※ 出入口の混雑を避けるため、ベンチが完全に空いてからコートに入るようにする。

(5) 感染症対策にかかわる注意事項

① <大会前>

- ア) 従来の「健康チェックシート」「参加者名簿」提出は今回も必要ありませんが、個人の体調管理、毎日の健康チェックは引き続き行うようにしてください。本大会参加に向けて、当部会が各チームで作成した「健康チェックシート」を用いて、個人で記載、保存し、チームで管理してください。体調不良時には大会本部へ報告できる準備をお願いします。
- イ) 体調不良者は無理をせず、活動に参加しないことが基本となります。体調不良時および発熱した場合、解熱後24時間以内は、参加を控えるよう推奨します。チームに体調不良者が出た場合には、該当者の参加は見合わせ、チーム内での健康チェックを行ってください。
- ウ) 陽性者本人は、療養を行い、体調の回復に努めてください。「発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで」を療養の基準とし、「発症から10日を経過するまでは、マスクの着用を推奨」します。
- エ) 濃厚接触者の判定はありませんが、家庭内、チーム内での流行が懸念されますので、陽性者との関わりがあった場合には、十分に健康チェックを行ってください。
- オ) 会場ごとにフロア応援席（モッパ席も含める）を30名分用意する。
- カ) 応援保護者は「運営協力者」として入場し、感染対策や運営に最大限の協力をしていただく。
- ※ 運営協力者の人数上限は、応援席の数と同じにする。コートサイドや出入口付近に立った観戦や、観覧席からの応援は認めない。
- キ) 大会の開催2日前の練習試合（男女でのゲーム形式・合同練習も含む）について制限はありませんが、感染の流行状況に応じて、活動の規模や会場について十分に留意ください。基本的感染防止対策（健康チェック、手洗い・手指消毒、ディスタンスの確保、換気等）の必要性について、活動内容をもとに検討してください。

② <大会当日>

- ア) 従来の「健康チェックシート」「参加者名簿」提出は必要ありませんが、個人の体調管理、毎日の健康チェックは引き続き行うようにしてください。本大会参加に向けて、当部会が各チームで作成した「健康チェックシート」を用いて、個人で記載、保存し、チームで管理してください。体調不良時には大会本部へ報告できる準備をお願いします。
- イ) 選手は、試合開始時刻の60分前にまとまって入館して控室またはアップ場所へ向かう。
- ※ 1試合目の開場時間は会場ごとに異なるので、トーナメント表を参照する。
- ※ 付き添いとして保護者（4名まで）は選手と一緒に入館し、選手に帯同する。
- ウ) 応援保護者は、試合開始時刻の15分前になったらまとまって入館する。
- ※ 選手登録していない団員（ベンチ後ろに立って参加）は、応援保護者と一緒に入館する。
- エ) 応援保護者と指導者は、必ずチームのIDカードを着用する。

③ <試合中>

- ア) 基本的な感染症対策を行う。
- イ) ベンチから声を出すなどの応援は認めるが、節度をもって行う。
- ウ) 応援席では、常に声を出し続けたり大声を出したりすることはしない。
- エ) 試合中の写真・ビデオ撮影は応援席から行い、離れたり立ち歩いたりしての撮影はしない。

④ <試合後>

- ア) 審判やTO、応援保護者への挨拶を行う場合は、速やかに行いベンチを空ける。
- イ) 廊下等の狭いスペースでのミーティングは避け、チーム控室等を活用する。
- ウ) 選手は荷物を持って控室に移動し、着替えやクールダウンのほか、手洗いや消毒なども行う。
- エ) 更衣室などの共用スペースではお互いに気を配り、一度に大勢の人が利用しないようにする。
- オ) 試合後は速やかな退館を心掛け、育成会は応援席やベンチの消毒作業を行う。
- カ) 1日に2試合行うチームは、各会場の所定の待機場所でアップの時間まで待機する。

(6) その他

- ① 団旗は、試合を行うチームだけがベンチの真上に掲揚し、試合が終わったら速やかに外すこと。
- ② 今大会も、基本的にチームにD級以上のコーチライセンスをもった指導者が必要です。急遽やむを得ない事情により、試合当日にD級以上のコーチライセンス保持者が不在となる場合は、大会実行委員長に「公認コーチ不在届」を提出し、部会長の承認を得ること。
- ③ 試合の動画（ライブ）配信については、次の2点を条件に、各チームの責任において行う。
- ア) 観戦に来られない保護者やチーム関係者に対する配信が目的であること。
- イ) チーム内に限った閲覧のみとし、動画をネットやSNS上にアップしないこと。
- ウ) 観覧席からのビデオ撮影は禁止とする。